

※青字による例示については、
実際のご記入では色を変える
必要はありません。

金額の記入

現金払い、掛買い、月賦購入を問わず、原則として品名ごとに税込みの購入金額を記入します。

2日(水曜日)

I 現金収入又は現金支出

(1) 収入の種類又は支出の品名及び用途	(2) 現金収入(円)	(3) 数量	単位	(4) 現金支出(円)
1 普通預金引き出し	80,000			
2 遊学中の長男に仕送り				90,000
3 ピアノ教室月謝(11歳長女)				5,000
4 空ビン代	50			
5 内職収入(妻)洋服仕立	30,000			
6 発泡酒(知人へ)		1,400	ml	693
7 ビール風飲料(自宅用)		1,400	ml	450
8 ガソリン		30	ℓ	4,350
9 自動車洗車・ワックス				1,890
10 とろろ		1	J	150
11 電気代 10月分		285	kwh	7,137
12 (内科診療費(妻))				1,200
13 (胃薬(妻))				600
14 床屋(世帯主ニガハから)		(1回)		3,000
15 ケーキ(世帯主ニガハから)		(6個)		1,575
合計	110,050			111,470
本日の現金残高				32,039円

* 預貯金引き出しは、「現金収入」欄に記入します。

* 誰のどのような収入かがわかるように記入します。
内職収入は、その材料費などを差し引いた正味の手取り額を記入します。

* 電気代、ガス代、家賃など毎月きまって支払うものは、特に記入もれがないように注意します。
口座自動振替の場合は1ページの『口座自動振替による支払』に記入します。

* 誰が、何科にかかったかを記入し、受診料と薬代は分けて記入します。ただし、院内処方薬代は、受診料と区別する必要はありません。

* 「こづかい」から支払った場合は、数量と現金支払金額を()書きし、その金額は「現金支出」の「合計」欄及び「本日の現金残高」欄には含めません。

II クレジットカード、掛買い、月賦による

購入又は現物(もらい物(現物給与を含む)、自家産、自分の店の商品)

- ★ 掛買いで購入したときは、「1」一括払い購入、月賦で購入したときは、「2」分割払い購入を○で囲みます。
- ★ 現物とは、よそからもらい物をしたり、勤め先から定期券等を支給されたりした場合、また、自家産のものを家計に取り入れたり、自分の店の商品を家計にまわしたりした場合はいいます。
- ★ それらの品物を入手した際に必ず記入します。

(1) 品名及び購入方法 右の該当するものを○で囲んでください→	購入方法					(2) 数量	単位	(3) 金額 (円) もらい物(現物給与を含む)自家産、自分の店の商品は見積り額
	1 一括払い購入	2 分割払い購入	3 もらい物	4 自家産	5 自分の店の商品			
1 JR定期券(世帯主会社)	1	2	3	4	5	1	ヵ月	5,400
2 タオルシーツ	1	2	3	4	5	1	枚	3,150
3 はす	1	2	3	4	5	150	g	200
4 きゅうり(知人へ)	1	2	3	4	5	2,000	g	770
5 うるち米(長男へ)	1	2	3	4	5	10	kg	4,200
6 化粧石けん(知人から)	1	2	3	4	5	6	個	1,000

もらい物、自家産、自分の店の商品

* 何を、どこから、入手したかがわかるように記入します。

* 勤め先から支給された場合

* 自分の店の商品を家計で消費した場合

* 品物の価格を市価で見積もって記入します。

備考